

総務省 情報通信審議会 ドメイン名政策委員会について

2013年12月25日(水)
株式会社日本レジストリサービス

ドメイン名政策委員会の設置の経緯

- ・ 10月1日(火)情報通信審議会総会・情報通信政策部会
 - 国内のccTLDや新gTLDの管理運営において求められる信頼性や透明性とその確保の在り方について諮問され、「ドメイン名政策委員会」が設置されることが決定
 - 諮問の理由
 - ccTLDである「jp」は、利用者が多く、DNSに支障が発生した場合の影響が極めて大きい
 - 新gTLDの登場により、「jp」以外にも多数のTLDが国内で管理運営される見込み
 - 諮問の内容
 - ccTLDの公共性に鑑み、その管理運営において求められる信頼性・透明性等とその確保の在り方
 - 上記以外の一般的なドメイン名の管理運営において求められる信頼性・透明性等とその確保の在り方
 - 2014年3月頃に答申予定

※JPドメイン名の登録管理業務の現状に問題が発生したからではなく、将来に向けた検討課題としての議論

ドメイン名政策委員会の開催履歴(1/2)

- ・ 10月31日(木)ドメイン名政策委員会(第1回)
 - 事務局(総務省)からの説明
 - ・ ドメイン名管理運営の現状について

- ・ 11月28日(木)ドメイン名政策委員会(第2回)
 - 構成員からの説明
 - ・ インターネットのグローバル性について説明
 - ・ 各国の制度状況について説明
 - 関係者からのプレゼンテーション
 - 株式会社日本レジストリサービス
 - GMOインターネット株式会社

ドメイン名政策委員会の動向(2/2)

- ・ 12月12日(木)ドメイン名政策委員会(第3回)
 - 関係者からのプレゼンテーション
 - ・ さくらインターネット株式会社
 - ・ 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会
 - ・ 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

- ・ 1月7日(火)ドメイン名政策委員会(第4回)【予定】
 - 関係者からのプレゼンテーション

ドメイン名政策委員会(第2回)における JPRSの発表概要

- ドメイン名登録管理やDNSは、レジストリ、レジストラ、ISPなど、多くの関係者がグローバルに連携することによって提供
- 信頼性確保のための基準・ガイドラインもグローバルなコミュニティにおいて作成
- JPRSは、ドメイン名登録管理・DNSの安定運用を支える一員として、以下を実施
 - 諮問委員会の活動や不正な登録・使用への対処などを通じた、JPドメイン名登録管理とJP DNSの信頼性確保
 - JP DNSの多重化・冗長化・分散配置などを通じた、JP DNSの信頼性の確保
 - 2002年の移管以降、JP DNSのサービス停止時間はゼロ
 - グローバルなドメイン名登録管理とDNSのコミュニティの牽引・支援

参考

- 情報通信審議会 総会(第30回)
<http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/sokai/02tsushin10_03000147.html>
- ドメイン名政策委員会
<http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/domain_name/index.html>